



ごあいさつ

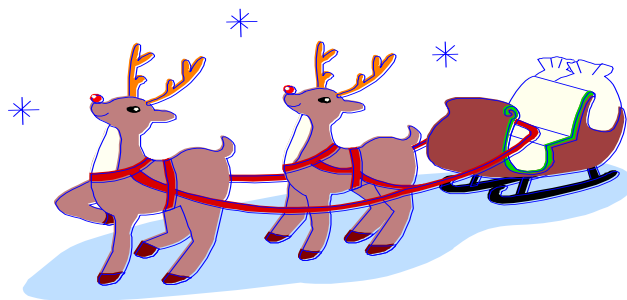
地区大会終了後、しばし身も心も開放感に浸っているうちに、ふと我に返ると師走も半ばに入っています。



3.11 以来必死に取り組んでまいりました震災基金関連の活動も、9月4日の「山田町ゾンタハウス」開設とその後のサポートも順調に推移しています。厳しい北国の冬に向けて、ボイラー修理費用をご支援くださったクラブや寒々しいガラスむき出しの窓にカーテンをご寄付下さったクラブ、支援口座へのご寄付などなど、継続してのご協力本当に有難うございます。森田明美教授から12月報告が届き、子供達がおやつを楽しみにし、教えあいながら勉強しゾンタハウスをととても楽しんでいる様子をお読みいただいたと思います。おやつ付き子供自習室のことを山田町ゾンタハウス内「おらーほ」（自分ち、私のところ）という素敵な愛称が決ったとか、日に日に地域に溶け込んでいっている様子が伝わってくるようです。

12月5日国際ゾンタのHPに、これまでの義捐金に対するお礼と「山田町ゾンタハウス」開設の報告、そして本年12月25日で口座への義捐金受付終了のお知らせを掲載していただきました。そのひとつ前に掲載されています31地区大会報告に台湾（31地区）地区大会に出席しまして26地区からの感謝状を31地区のガバナー・ソフィーにお渡ししている写真も掲載されていますので、ご覧下さい。

自然の恐るべき力と非情さに打ちのめされた2011年でしたが、来るべき新しい年がどうか平穏でありますよう、被災地の皆様には苦難の中にも夢を持って再出発できる希望に満ちた年になりますように心よりお祈り致します。



国際の情報

国際ゾンタ理事会報告

リエゾンポイント

2011年10月29日～30日

- 1、 業績
 - ・ 32 地区の中で 31 地区から YWPA への応募があった。
 - ・ Zクラブが 7%増加
- 2、 今期事業目標に対しての進捗状況は国際ゾンタウェブサイトの ACHIVEMENT TASK FORCE REPORT に掲載されている。
- 3、 会員増強はもっとも重要な課題です。
理事会は各クラブや地区の会員増強に対する努力に感謝しています。
それぞれの地区目標達成のため残りの期間これからも集中していただきたい。
- 4、 本部と地区の会員統計表に違いがあり、大概の場合いは本部の会員数の方が少ないのです。会費が納入され、会員リストが提出された時本部は始めて会員数に入れますが、両方揃って提出されていないことが原因と考えられます。
理事会では会員報告の中の“Paid (支払い)”という言葉を変えて “Processed (処理)” に変える事にしました。会費支払いと同時に会員リストを提出して手処理されたという意味です。
- 5、 毎週木曜日にウェブサイトにクラブからの支払い状況が掲載されます。
クラブ会計は Member Resources → Tools → Club Tools にアクセスしてチェックしてください。



国際ゾンタ財団理事会報告

リエゾンポイント

2011年10月28日

1、財団への寄付

前期同時期より寄付総額が上回っていることへのお礼。
特に個人寄付が前期 1,570 人から 2,292 人に増えた。

2、国連によると景気減退期には途上国では女子より男子に対して健康管理や教育を優先させる傾向にあるとのこと、現状のような景気が低迷しているときにこそ女性に投資する必要性があるのです。

3、基金によって達成に近づいているものもある中で、かなり不足しているものもあります。

JMK と AE に注目してください。

2011年9月30日現在 アメリカイアハート奨学金基金は目標値の41%、
JMK 奨学金基金は51%で前期実績の58%に留まっています。

4、財団は個人寄付した会員に対してピンの贈呈とある特定のレベルに達した人を世界大会の財団レセプションに招待します。

詳細は

[Member Resources](#) → [Tools](#) → [Foundation Tools](#) にアクセスしてください。

財団レセプションには

- ・ 全会員が個人寄付したクラブ
- ・ 全クラブが寄付した地区

も招待されます。100%に近づいているクラブや地区は継続して頑張ってください。

締め切りは2012年4月30日

前年度の個人寄付比率は9.5%でしたが、今年度の目標は15%です。

5、財団バイローズが改定されて、財団アンバサダーの役割が加えられました。 ウェブサイトの Governing Documents でご確認をお願いします。

2011年9月改定（追加条項）

（ア）財団大使

地区はガバナーの指名で少なくとも1名の財団大使を任命しなければならない。
財団大使は国際ゾンタの使命を勧めるために財団の役割についての意識を高め、
個人やクラブからの寄付を奨励する。

地区の情報

2008年～2010年地区会計決算報告の承認について

43クラブから承認の回答を頂きました。3クラブからは「監査報告が税理士によるものであるので承認できない」という理由で承認できないとの回答でした。

地区大会で「監査報告は公認会計士でないとバイローズに違反している」とのご指摘を受けていましたので、その件に関して地区理事会で今後に関わる問題として審議いたしました。

サンアントニオ世界大会で

国際ゾンタ規約 第13条 地区、第12項 会計監査の項目が改定されまして、

- ・ 地区理事会は公認会計士、または地区理事会とかかわりのない会計監査の資格を有する個人による会計帳簿の監査、検査、あるいは集計を受ける。・・・

と赤字の集計が追加されて改定されました。

国際理事会からの提案で集計が加えられた提案理由：

アメリカ合衆国では公認会計士だけが検査を行うことができ、地区理事会に関係ない資格のある個人は行うことができない。検査あるいは監査を受けるに当たって地区に要求される条件は北米の地区で次第に高額になってきた。地区のために必要な会計報告のレベルを決めるのは地区次第であるべきである。このバイローズを改定する事により、自分達が必要とする以上の高いレベルの義務的なものの代わりに、地区はその必要条件及び財政事情に基づいて会計監査か、検査か、あるいは集計かのいずれを受けるかを定めることができる。

ちなみに我が国の場合、公認会計士による会計監査が義務付けられているのは、株式公開企業と資本金5億円以上あるいは負債総額200億円以上の大規模な株式会社（会社法監査）のみです。

改訂されたバイローズに従って、26地区理事会は従来どおり税理士による監査を受けることに何ら問題がないという結論に至りましたことをご報告します。

【 OMC 委員会 】

26地区OMC委員長 三宅 定子

ゾンシャンの皆様、お元気でしょうか。

「第11回 26地区大会（奈良）」では、大変お世話になりました。皆様から多大なご支援をいただきましたこと、心から感謝申し上げます。

さて、地区大会でもご報告させていただきましたが、ゾンタのOMCに関する主な活動は「会員の増強」と「新クラブ設立」です。

また各クラブで心がけて欲しいことは、会員を減らさないこと、例会でオリエンテーションを行い、新入会員をサポートしてください。

そして、各エリアを担当されているOMC委員は、各クラブのOMC委員長と連携を密にし、会員状況を把握され、私に情報を送ってください。この情報を基に、OMCの進捗状況を皆様へお知らせしていきたいと思えます。

先般、突然のこと、エリア1担当OMC委員でいらっしゃいました数藤 拓子様（札幌IRISクラブ）がご逝去されました。慎んでお悔やみを申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。改めて、新しいエリア1担当OMC委員を任命致しませんので、岡部エリアディレクターとエリア1の各クラブOMC委員長は、ご協力を宜しく願います。

～情報の共有化～

◆国際について

2012年2月初旬に国際ゾンタでは、次期ガバナーのオリエンテーションがシカゴで開催されます。私はその会議に出席しますが、世界中の次期ガバナーが集結し、世界各国の情報が公開され、協議されます。

この会議でも、主な議題は、OMCが抱えるあらゆる問題のようです。ゾンタにとって、OMCが如何に世界的な課題であることがお分かりだと思います。

この度、オリエンテーション（国際会議）に向けて、沢山の書類を提出しましたが、その中で興味深い質問の幾つかをご紹介します。

貴方ならどのように答えられますか？

会員として、委員長として、役員として、会長として そして あらゆる立場から・・・

◆Q and A（各自で考えて回答ください/書類の提出は必要ありません）

- * 26地区で今年一番の出来事は・・・
- * 貴方が考える26地区のゾンタ・ステータスとは
- * ゾンタの役職の責務を知っていますか
- * 26地区の目標は何です
- * 26地区を発展させる各エリアの役割は
- * 26地区ゾンシャンとして、貴方は何ができますか

各自それぞれの立場で考え、その後、機会があればご自分のご意見を皆さんの前（クラブの例会など）で発表してみてください。

◆2011年11月末に、国際ゾンタから報告された『2011年10月 国際ゾンタ会員状況』では、26地区における目新しい情報はありませんでした。

新クラブ設立に向けて、準備されているSOMクラブは、早急にサポートをお願いします。また、各クラブにおける 会員数は、少しずつですが増強されてますので、更なる皆様のご努力をお願いします。

師走の忙しい折、どうぞ健康にはくれぐれも留意され、会員皆様のご活躍とご多幸、そして各クラブの発展を心から祈っております。来年も引き続き、ご協力を宜しく願い申し上げます。

国際ゾンタ 26 地区第 11 回地区大会 & 日本ゾンタ 創立 50 周年記念 in 奈良

国際ゾンタ財団寄付報告

財団大使 岩井 紘子

Lynn Mckenzei ZI 次期国際会長来日を記念して			
Club 寄付 合計	現金	¥ 113,000	\$ 0
Card 送金		¥ 0	\$ 20,650
個人寄付 合計	現金	¥ 420,000	\$ 1,150
Card 送金		¥ 0	\$ 9,000
その他 菊水楼にての献金	現金	¥ 65,296	
26地区としての献金目録			\$ 3,000
合計	現金	¥ 598,296	\$ 33,800
50周年記念寄付			
地区大会以前 合計	現金	¥ 462,170	\$ 0
地区大会当日	現金	¥1,297,469	
Card 送金			\$ 600
合計	現金	¥1,759,639	
大会当日現金 合計	現金	¥1,895,765	\$ 1,150
国際ゾンタ財団への寄付総合計			
国際ゾンタ財団への寄付総合計	現金	¥2,357,935	\$ 34,400
内訳 現金扱い合計	現金	¥2,357,935	\$ 1,150
Card 扱い合計	現金	¥ 0	\$ 33,250
国際ゾンタ財団への送金			
\$ 合計	1,150.00\$	(内 100\$札 1枚 要再鑑定)	= 1,050.00\$
¥ 合計	2,357,937円	(キャッシュチャージ 1\$=79,04円)	=29,832.20\$
送金総合計	30,882.20\$	(¥の\$通貨替え 11月4日付レート 1\$=78,04円 銀行買い取レート 1\$=79,04円)	
送金手数料	キャッシュチャージ料 2,100円+送金手数料 4,000円=6,100円	(財団大使立替 100\$札鑑定済後精算予定)	
		平成 23 年 11 月 4 日	
以上	取り扱い並びに統計責任者	国際ゾンタ 26 地区財団大使	岩井紘子

【アメリカ・イアハート奨学金】

奨学金委員長 浅野万里子

2012年の募集は、2011年11月15日に締め切りました。
26地区からの応募者への声かけ、広報など、ご協力くださいましたクラブの皆さまに心より、お礼を申し上げます。

【Young Women in Public Affairs (若い女性のための社会事業プログラム)】

今年度26地区の地区賞受賞者 照井利佳さん(秋田ゾンタクラブ推薦)の授賞式が、奈良で開催された、国際ゾンタ26地区第11回地区大会の開会式で執り行われました。照井利佳さん、おめでとうございます！

来年度の募集が始まっています。国際ゾンタのホームページに今すぐアクセスを！

↓

<http://www.zonta.org/WhatWeDo/InternationalPrograms/YoungWomeninPublicAffairswards.aspx>

書類は2012年3月25日(日)までに奨学金委員長宛、お送りください。

送り先：〒176-0012 東京都練馬区豊玉北3-26-8 浅野万里子宛

【Jane M. Klausman in Business Scholarship (ジェーン・M・クローズマン ビジネス界の女性奨学金)】

2013年の募集は、間もなく国際ゾンタのホームページにアップされる予定です。

ゾンタローズデーについて

2012年3月8日に全クラブが一斉にローズデーを実施することが地区大会で採択され、各クラブでその内容についてお考えいただいていることと思います。

すでに別の日程で予定を組まれているクラブもあったようですが、趣旨にご賛同いただき全会一致でご承認いただけたこと、大変嬉しく思っています。
つきましては少ない経費で手間がかからず、どのクラブでも容易に実施できる形を
広報委員長から提案していただくよう準備して
いただいています。



まとめ次第後連絡しますので、
しばらくお待ちください。

クラブヒストリアンとその役割について

26 地区ヒストリアン 山本 蒔子

クラブヒストリアンを決めて頂くをお願いしていましたが、ようやく地区大会の前に全クラブから選出されましたので、一覧表をお示しします。すでに昨年 12 月に、国際ゾンタからお知らせが来ていましたが、震災があったり、また、クラブのヒストリアンを決めるのに時間がかかり、クラブヒストリアンの役割をお知らせするのが遅れてしまいましたことをお詫びします。

国際ゾンタは 2019 年 11 月 8 日に 100 周年を迎え、これを世界中のすべてクラブがお祝いすることになります。

ダイアン・カーチス国際会長からの要請によって、ガバナーは地区ヒストリアンを任命しました。クラブにおいても、会長にクラブヒストリアンとアーカイビストを選んで頂きました。この 2 名と少数でいいのですが委員も選び、クラブ史と記録委員会を作ってください。クラブヒストリアンはこの委員会の委員長となります。ヒストリアンとアーカイビストの仕事は異なりますが、同じ人でもかまいません。

クラブヒストリアンの仕事は、以下となります。

- ① ラブ史を書くためにクラブの保存された記録を調べる。
- ② クラブ史と記録委員会の委員長を務める。
- ③ 地区ヒストリアンから要請のあった時には、クラブの歴史的事項を会長を通じて地区に報告する。

アーカイビストは今までのクラブの活動の記録を集めて、整理します。

2006 年 10 月版ゾンタクラブマニュアルの和文 10 節 (87~91 頁) に

「ゾンタの記録文書」があります。これを参照してください。

クラブヒストリアンはこれら記録をもとにして、クラブ史を発行する準備をします。

- ①クラブの継続的なプロジェクト、クラブ会員名、各年の奉仕活動、アワード受賞者のデーターを整理する。
- ②会長経験者、長期間在籍のクラブ会員および過去に会員だった方にインタビューをして、ビデオやテープレコーダー等で記録しておく。
- ③クラブの議事録、ニュースレターや年間報告を調べて、事実をまとめる。
- ④クラブの歴史を書く。文章や写真をスキャンする。クラブの誕生や認証、クラブ会員や事務局のリスト、奉仕プロジェクト等をまとめて数ページのクラブ史を発行する。
- ⑤地域での成果を国際ゾンタのプログラムやプロジェクトにリンクする。

クラブヒストリアン名簿

クラブ名	ヒストリアン	アーカイビスト	クラブ名	ヒストリアン	アーカイビスト
エリア 1			エリア 3		
仙台	岩井 陽子		大阪I	佐々木 静子	上田 恵子
札幌I	大庭 幸子	谷口 エツ	京都I	岩井 郁子	岩井 郁子
函館	本間 明子	苫米 地弘子	京都II	筒井 清子	筒井 清子
旭川	佐野 侑子		福井	豊嶋 美代子	山崎 まり子
塩釜	千坂 さつ子		奈良	加納 容子	岡本 佐知子
札幌II	岩田 真佐子		京都雅	澤井 早和乃	
盛岡	下田 幸枝		大阪II	宮本 典子	
札幌IRIS	武内幸枝		和歌山	羽藤 成代	
秋田	針生 峰子		大津	玉井 洋子	玉井 洋子
小樽	小田 貴実子	藤井 美和子	奈良万葉	神田 加津代	
福島	国分 順子	根本 敏子	金沢	長岡 亜由美	
郡山	内田 町子	斎藤 美保子			
釧路	柏木 智恵子				
山形	阿部 節子	森 睦			
エリア 2			エリア 4		
東京I	向井 優子	向井 優子	徳島	吉田 幸子	福島 弘子
横浜	原 菊子	岡澤 美江子	鳴門	兼松 和子	兼松 和子
名古屋			岡山	高島 歌子	三宅 信子
東京II	石川 朝子	渡辺 碩子	神戸	武蔵 和子	武蔵 和子
		石山 靖子	高松	真鍋 洋子	吉川 伸子
岐阜	北川 多鶴子	安田 多賀子	沖縄	大林 静枝	當山 桂子
松本	多田 初美	加藤 玲子	北九州	天川 悦子	天川 悦子
名古屋SORA			フェニックス神戸	原 美知江	原美 知江
かながわ	廣瀬 初恵	廣瀬 初恵	安芸コスモス	小田 月子	好永 良子
千葉			姫路	井野 節子	石橋 正子
横須賀	大田 睦子				
東京III	佐渡 アン				

エリアトピックス (エリア2)

● 東京Ⅲゾントクラブ

～内閣府男女共同 参画局局长 岡島敦子氏による講演会～

日 時：11月21日(金) 会 場：東京ウィメンズプラザ 第1会議室
演 題：「男女共同参画施策の現状と今後の課題」

来る3月17日、内閣府と共催で開催する男女共同参画推進事業のシンポジウムに先駆け、クラブ会員の男女共同参画施策についての理解を深めることを目的に企画しました。エリア2のクラブの他、遠方クラブからもご参加頂き、多数の ゾンシャンと、男性を含む一般ゲスト数名、計30名が参加しました。

岡島局長は、日本の場合、やはり政策に具体的な目標を示さないと進まないことを示唆され、女性側の意識改革も必要であるが、企業の雇用分野では、失敗や成功体験を重ねて成長しているため、女性にも企業での教育を受けるチャンスを平等に与える必要性を説かれました。

講演後、フロアから職場の現状報告や、質問、意見など多数の発言もあり大変 貴重な学びの場となりました。

ポジティブアクションとしては、家庭や学校の教育現場の改革を手始めに、子どものうちから、お互いを尊重し多様性を受け入れる教育を行うことが大切 ではないかということにまとめられました。

● 名古屋SORA

「東日本大震災に伴う教育支援および山田町ゾントハウスの現状」について学ぶ！

名古屋SORAゾントクラブは、名古屋ゾントクラブおよびゲストと一緒に、11月例会「卓話」に講師として、東洋大学社会学部社会福祉学科教授・NPO法人こども福祉研究所理事長 森田 明美 氏をお招きして、11月16日(水)夜、見出しのことについての講話をお聴きしました。

森田氏から、今までの福祉活動や大学における教育内容、山田町ゾントハウス設立までの経緯や現在の様子、山田町における支援の状況等について、映像も交えてパワーポイントを利用してプレゼンテーションをしていただき、山田町とゾントハウスの結びつきがどのように進められたか、そして今後の課題は何か等、学習しました。今まで疑問に思っていたことが明確になり、会員一同、すっきりとした気持ちになりました。

午後の大学の講義を終えて、名古屋まで駆けつけていただき、とんぼ返りされた「森田明美さん」に感謝し、今後もさらなるリーダーとしての支援活動を期待するとともに、子どもたちの明るい未来に向けて、ゾンシャンとして、さらなる支援活動に取り組む意義を実感したひとときを共有できたことをうれしく思います。

名古屋SORAゾントクラブ会長 三輪景子

● 岐阜ゾントクラブ

会員安田芳子さんが、「中経トパーズ賞」を受賞されました。この賞は、中部経済新聞社が毎年11月1日の創立記念日に、女性経営者を表彰するもので、愛知県、三重県、岐阜県の各県で1名の女性に与えられる賞です。

エリートピックス (エリート3)

● 大阪IZC永井会長のメッセージ

設立47周年を迎える大阪Iゾントクラブで、会員が出産は、初めてのことで、54歳の仁科会員が、初産で可愛い女の子の赤ちゃんを授かりました。大変なチャレンジだったのですが、母子とも健康で、お仕事（医師）も大阪IZCの役員（会計）も続けてくれるとのことでした。

ご本人からのメッセージ

お蔭様で、10月18日に無事、元気な女兒を出産致しました。高齢初産でしたが、先輩ゾンシヤンの皆様の常日頃からの、情熱や気合、そして優しさに溢れたお姿に励まされて、何とか色々な試練を乗り越えることができました。これからも、娘共々宜しく願い申し上げます。

